



学校だより

6月号(第 546 号)
令和3年5月 31日
横浜市立すみれが丘小学校

学校教育目標

〈すすんで みんなで れいをつくして がんばりつづけて 困もいあって かがやきつづけるすみれっ子〉
～豊かな人間関係の中で、一人ひとりが自分のよさを十分に発揮し、互いに高め合う子を育てます～

愛着

副校長 山田 和仁

早いもので、すみれが丘小学校着任3年目となりました。昨年度のことを思い出すと、4・5月が臨時休業となり、6月からようやく学校が再開となりましたが、今年度は制限こそあるものの、毎日授業ができて子ども達が学校に登校できることはうれしいことです。しかしながら、新型コロナウイルスの変異型ウイルスが急増しており、まん延防止措置が適用されている状況ですので、引き続き感染防止対策を徹底してまいります。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

GIGA スクール構想が順調に進み、1人1台のタブレット端末も無事配備されたところですが、仕事柄、ボールペンなどで字を書くことが多いので、筆記具をいろいろと試して満足度の高いものを探るのが好きです。書いていて気持ちが良いくなるような、自分にとって“理想のペン”に出会えたら一生大事に使えるのでは・・・などと考えると、ついつい試してみたくなります。そのペンを使うと字がきれいなるのでは、という妄想が浮かんできます（決してそんなことはないのですが）。今でも中学校時代の恩師の言葉で覚えていることがあります。「良いものを永く使う」というのがその先生の持論で、車も長年同じ“愛車”に乗っておられました。身の回りのものに愛着をもって大切に使う、ということを生から教わった気がします。

「つくる責任、つかう責任」という言葉を耳にした方もいらっしゃると思います。国連で採択されて取組が行われている「持続可能な開発目標」(SDGs)の17の目標の中の12番目です。消費と生産は世界経済を回すものの、持続不可能な資源の使用により環境を破壊してしまいます。循環経済を実現するための行動が必要とされています。未来の地球のために今何が必要なのかということ子ども達と一緒に考えていきます。

すみれが丘小学校は今年度、創立46周年(6月3日創立記念日)を迎えます。46年というと、子ども達の年齢の何倍もの時を重ねています。校舎も決して新しいとは言えませんが、たくさんの歴史を刻んできました。これまで、壁をきれいにしたり、修理を施したり、時には卒業間近の6年生が学校のために美化活動をしてくれたりしました。みんなの思い出が積み重なったすみれが丘小学校を、愛着をもって大切にしてほしいと思います。

12 つくる責任
つかう責任

